広島市中区国泰寺町1-6-34 TEL 082-244-0844 FAX 082-244-1567

西日本豪雨災害 補正予算議会

致で採択しました。

の審議を行う臨時議会を開催し、

全会派

本豪雨災害の災害復旧工事などの補正予算

広島市議会は、

8月28日(火)に、

西日

再建にむけた支援の拡大を求めました。

二次被害を防止する根本的な対策と、生活

から寄せられた願いや苦悩を紹介し、

中原ひろみ議員は、質問に立ち、

被災者

補正総額 278億円 106億円含む



改良復旧へ 災害に強いまちづくりを約束

災害に強いまちづくりを最優先とすべきではないか するよりも、日頃から防災・減災の予算を確保し、 得ないが、被災して、犠牲者を出して多額の借金を

と質しました。

考え方に立つとの考え方を明らかにしました。 どまらず、川の法線改良、 を整備することと合わせ、 害を受けた矢野東、上瀬野など7地区に、 ちづくりを強力に進めることを表明。国が甚大な被 市長は、異常気象の増加を背景に、災害に強いま 橋の拡幅など改良復旧の 広島市も単純な復旧にと 砂防堰堤

急傾斜地崩壊対策事業の予算増額を

助金が少ないため十分に対策が図られてこなかった を強く要望していくと答弁しました。 ことは問題だとの認識を示し、県に対し予算の増額 また、急傾斜地崩壊対策事業についても、 県の補

ち ら対策を求める要望が出さ れていた40か所のうち、

7か所で被害が発生してい

広島市内で急傾斜地崩壊対策事業を実施する必 要のある1412か所のう (整備率27%)で、地元か 整備済は387か所

地元説明会の開催を約束 安全・安心なまちづくりへ 地元の要望を生かす

円で、

農林業施設728か所、

補正予算のうち、

災害復旧工事予算は約154

公園施設14公園

道路橋梁施設178路線

468か所、

河川施設1

復

旧工事には3年間を要するとしています。

す。中原議員は、復旧にむけて市債の発行はやむを 復旧工事のため、約60億円の市債を発行しま 90河川 815か所の被害箇所を復旧します。

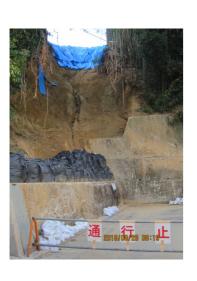
うに行われるかは被災者がどこで生活を再建するか は「戻ってきても安全に暮らせるのか」と迷い悩ん 調。多数の家屋が流出した上瀬野や矢野東の被災者 でおられる実態も紹介。 を判断するうえで、とても重要な情報であると強 中原議員は、災害復旧事業がいつまでに、どのよ

を早期に策定すべきではないかと市の方針を質しま な要望を聞く場を設け、 安心・安全なまちづくりに向けて、各地域の様々 「地域別の復興ビジョン」

リーダーの養成にも取り組むとしています。 束。学識経験者による検証会議で地域の防災力の向 対策として、 上の方策の検討も行うとともに、ソフト面での防災 方々からの提案を考慮した取り組みを行うことを約 は、 安全・安心なまちづくりに向けて、 「わがまち防災マップ」や地域の防災 地元の

丹那・似島など南区の要求も紹介

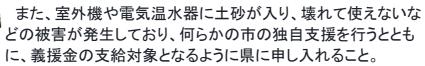
域別に要望を聞く場の早期実施を求めました。 島では擁壁や川の拡幅の要望があることも伝え、 丹那地区では、 民有林の安全対策の早期実施、 地 似



「床下浸水にも支援を」と被災者支援を求め質問

①生活避難所における食事は、温かく栄養のあるものにすること。

②床下浸水は見舞金も義援金もないが、床下の土砂を撤去するには、床の一部を剥がすなどの工事費も必要となる。





③市が認定していない見なし住宅で仮住まいをされている被災者にも広島市が独自事業として支給している家電6品目(テレビ、洗濯機、冷蔵庫、炊飯器、扇風機、湯沸かしポット)を支給すること。

④業者に依頼して土砂を撤去した被災者は80件を超えている。早期に事後清算の事務処理を制度化し償還払いの申請をうけつけるようにすること。



⑤災害が発生した場合に慌てたり混乱せず、被災者全員に災害救助法が生かされるように、職員に救助法による支援の内容の研修う行うこと。

⑥民有林の根本的な安全対策を、行政の指導のもとに実施し、市民の命を守ることに力をつくすこと。

被災地の願い集め

市議団で要望



被災者支援 実現

以島港

似島港 土砂の飛散防止を

似島港入り口に仮置きされた災害土砂にビニールシートをかけて飛散防止対策をすべきだと求めました。

市は、砂ぼこり対策として散水を行い、近隣の環境の保全に努めるとしています。



仮設住宅にエアコン整備

8月10日付で、仮設住宅にエアコン設置が可能となりました。すでに自費でエアコンを整備した場合は経費を市が遡及払いします。

豪雨災害で助かった命も、エアコンがない仮設住宅では熱中症になると指摘し、市が支給する家電にエアコンを追加するよう求めてきました。



側溝に溜まった土砂撤去

丹那地区では、道路の土砂は撤去されたものの、側溝のなかには 土砂がいっぱい溜まったまま。

雨が降れば道路に泥水が溢れる 状況になっていたことから、土砂撤 去班に側溝に溜まった土砂の撤去 をお願いしました。



根っこむき出しの大木除去

楠那地区では、山崩れで家屋 が全壊かる被害も発生しました。

崖崩れの箇所には、大木の根っこがむき出しになり、二次災害の危険が大きいため、木を切ってもらうことになりました。